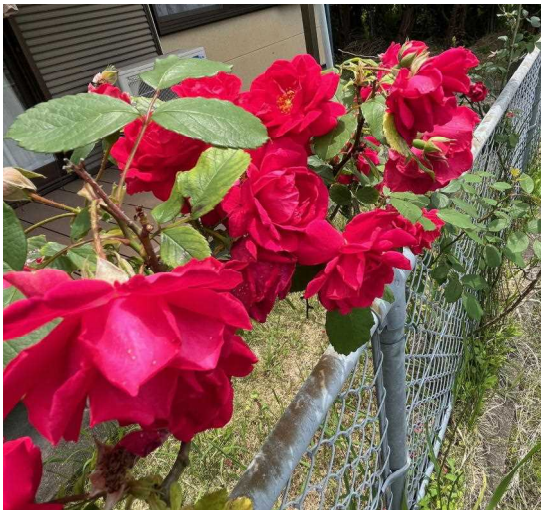




「聞く」

人の話を聞くこと。小学校、いや幼稚園時代から、やかましく言われてきように思う。

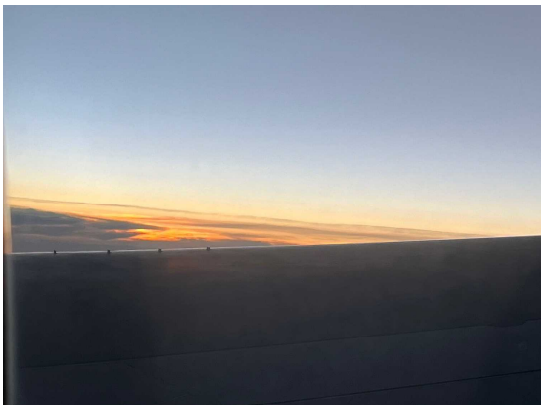
ところが、聞くふりをして、集中して聞いていない自分、今気になることがあり、それどころではない自分、前を向いて聞いているように演技し、実はぼーっとしている自分……。



(バラ 自宅 2024.5.3)

そんな自分がいたことも事実である。それほど、人の話を聞くということは簡単そうで、意外とできていない。そう思う。

何が催し物があると、必ず代表者が挨拶をする。この挨拶、どのくらい聞いているだろうか。最初に数分聞いたあと、何の話だったか思い出せない。そんな経験は数え



(夕方 十津川村上空 2024.4.30)

きれないのではないかと。

スタディサプリには次のような説明があった。

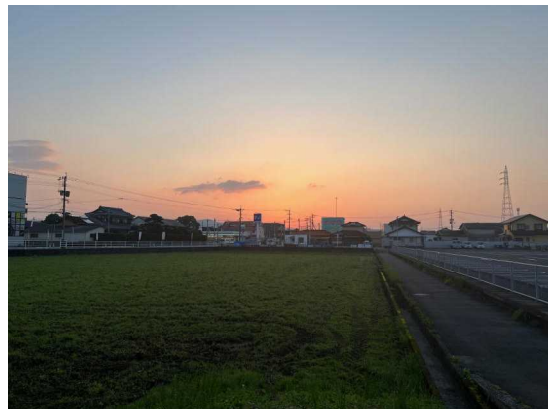
「聞く」とは「音や声が自然と耳に入る」という意味、また「聴く」とは「理解しようと自ら進んで耳を傾ける」という意味をもつ。

参考 <https://shingakunet.com/journal/exam/20201118000012/>



(愛宕山 延岡市緑ヶ丘屋上 2024.5.8)

私は、「音や声が自然と耳に入る」聞き方をしていたのである。「理解しようと自ら進んで耳を傾ける」という気持ちが足りなかったのである。教皇フランシスコ氏は、この点を鋭く指摘している。



(夜明け前 延岡市出北 2024.5.8 5:29)

私たちが本当に聞くことができれば、一体いくつの問題を避けて通れたのでしょうか。
How many problems world we avoid in life if we learned to listen? (2008.10.5)